

2024年度 TMSナビ ストレスチェックの結果に関する調査

TMSナビ導入団体及び企業全体の 総合リスクは90 全国平均（厚労省基準）の100よりも良好

（対象者:246,967人中、有効回答222,805人）

1. 導入企業全体および性別の健康リスク

- 男女差は職場の支援リスクにみられ、女性の方が良好

集団名	対象者数 (人)	有効回答数 (人)	量・コントロール リスク	職場の 支援リスク	総合リスク
全体	246,967	222,805	97	93	90
男性	186,694	167,215	98	92	90
女性	60,273	55,590	98	88	86

2. 年代別健康リスク

- 20代以下は職場の支援リスク、60歳以上は量・コントロールリスクが良好

年代	対象者数 (人)	有効回答数 (人)	量・コントロール リスク	職場の 支援リスク	総合リスク
20歳未満	2,208	1,869	93	74	68
20代	47,077	42,386	97	81	78
30代	49,467	44,909	100	92	92
40代	60,112	54,706	100	97	97
50代	64,416	58,112	96	99	95
60歳以上	23,687	20,823	85	98	83

3. 残業時間別健康リスク

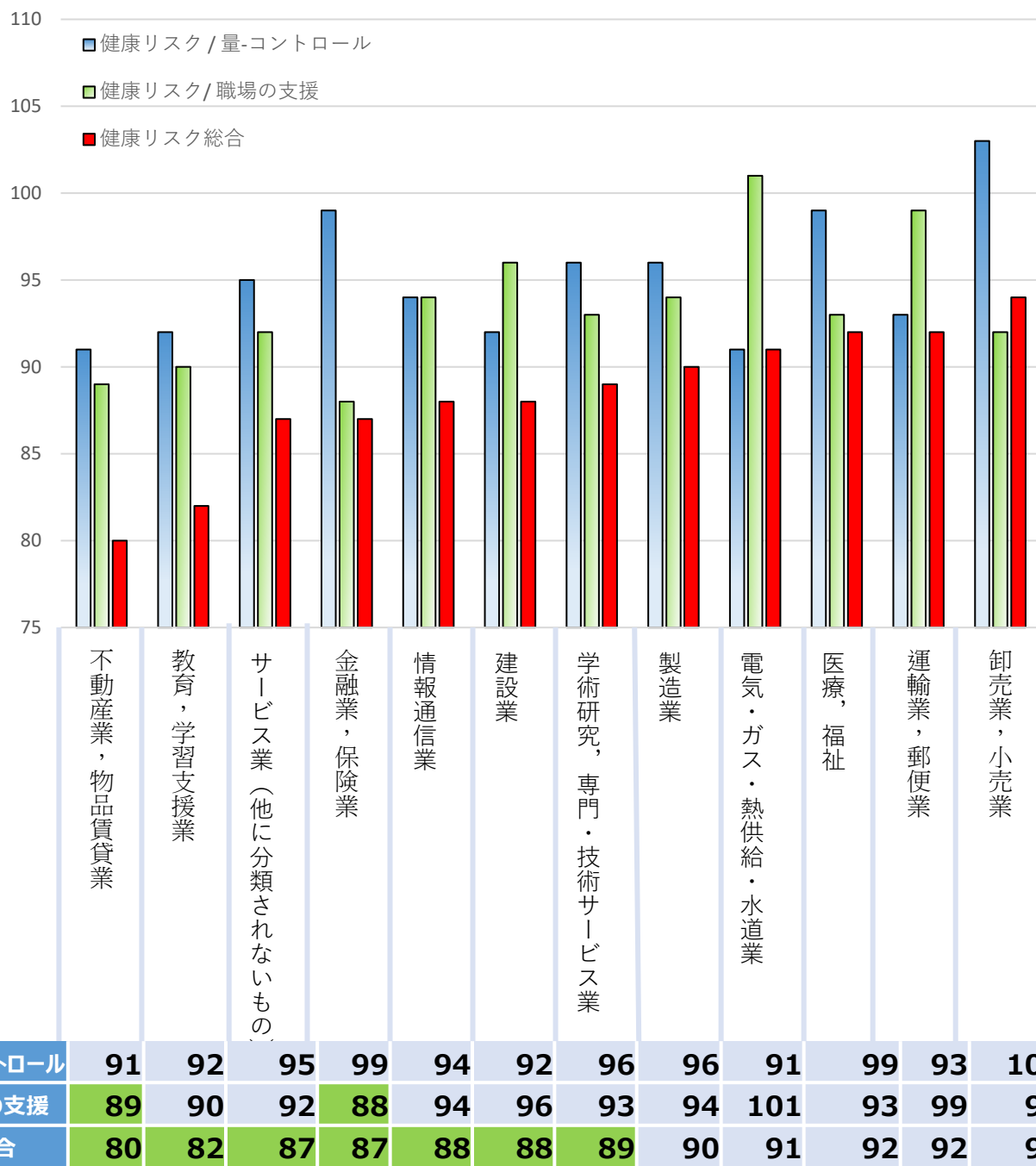
- 残業時間が45時間に近づくほど、量・コントロールリスクと総合リスクが不良

月平均残業時間	有効回答数 (人)	量・コントロール リスク	職場の 支援リスク	総合リスク
0～10時間	63,395	88	94	82
11～20時間	34,791	98	92	90
21～30時間	31,465	103	91	93
31～40時間	23,849	106	91	96
41～45時間	12,053	108	93	100
46～50時間	5,872	104	93	96
51時間以上	12,246	103	96	98
管理職・裁量労働制	6,359	104	90	93

4.業種別健康リスク

※業種分類は日本標準産業分類を使用

- 総合リスクは今回取り上げた全業種において全国平均（100）を下回り、特に「不動産・物品賃貸業」「教育・学習支援業」など7業種で良好な結果。
- 量・コントロールリスクが100を上回った業種は「卸売業・小売業」（103）であり総合リスク（94）も、最も高い業種となった。
- 職場の支援リスクが100を上回った業種は、電気・ガス・熱供給・水道業」（101）のみであった。



健康未来

ひとつの健康、ひろがる未来。

※本分析の内容のデータ引用、出版・印刷物に転載される場合は必ず右記お問い合わせ先までご一報ください。

東京海上日動メディカルサービス株式会社

Copyright (C) Tokio Marine & Nichido Medical Service Co., Ltd.

お問い合わせ先：ヘルスケア本部 メンタルヘルス事業部
データ・解析チーム

<https://www.tokio-mednet.co.jp>